



きみむらさきちゃん

吉美小だより

綾部市立吉美小学校
令和7年7月18日号

人を大切にみんなの学校

<学校教育目標>
<教育スローガン>

自立と貢献 ～夢をもち 仲間とともに 未来を切り拓く 子どもの育成～
「笑顔・元気・夢いっぱい そして **チャレンジ**」

71 日間の 1 学期が終了しました

新年度を迎えて早3ヶ月あまり。今日で 71 日間（1～4年生は 70 日間）の1学期が無事終了しました。観測史上最速の梅雨明けとなり、厳しい暑さの中での1か月でしたが、滞りなく教育活動が進められたことうれしく思います。保護者の皆様、地域の皆様のご支援・ご協力により、子どもたちは毎日元気に登校し、学習やさまざまな取組を通して力を伸ばすことができました。心より感謝申しあげます。



夏休みが始まります チャレンジする夏休みに！

明日から41日間の夏休みに入ります。学校生活とは違って、決められた学習の時間割がなく、チャイムも鳴りません。だから『自由』に過ごせる時間がたくさんあります。普段できないことにチャレンジできます。しかし、ダラダラ過ごしているとあっという間に終わってしまいます。後悔しないように、自分の生活リズムを決めて、計画的に過ごすことが大切になります。ある大学の研究者によると、幸福感に与える影響力を比較したところ、健康や人間関係に次ぐ要因として、所得や学歴よりも「**自己決定**」が強い影響を与えることが分かったそうです。子どもの「自分で決める力」を育てるためには、子ども自身が自分で考えて、自分で物事を決める経験を重ねることが必要です。また、自己決定とは、教師や親からのアドバイスを参考にしながらも、自分がどう生きていくかを自分で決め、自分の可能性を切り拓いていくことと言われます。夏休みは自己決定を行う絶好のチャンスととらえ、自己決定するための情報を提供し、自己決定の場を様々なシーンで与えていただけると有難いです。

さらに、普段は時間がなくなかなかできない体験や経験、触れ合いも大切だと思います。地域の行事などに積極的に参加し、有意義な夏休みとなりますように、お力添えをお願いします。

少し気持ちを緩めて過ごせる夏休みですが、節度を守り、健康で安全に過ごせますようよろしくお願いします。2学期の始業式には、一回り成長した子どもたちに出会えることを楽しみにしています。

校長 伊豆 紀代美 教職員一同

手紙のよさ再発見

7月は、別の名を「文月」といいます。近頃は、手軽で便利な電話や SNS 等での連絡が主となり、日常生活で手紙を書くことは少なくなりました。しかし、手紙を書くことのよさもたくさんあります。文を書くことは、表現する力を身に付けるだけでなく、言葉を大切にする心を育てることにつながります。

本校では、毎年この時期に、吉美郵便局長様にお世話になり、「手紙の書き方教室」を行っています。今年も7月 15 日に3年生を対象に実施しました。教室では、実際に葉書を用いて、宛名や差出人等の書き方（書く順番や位置、文字の大きさ等）について学んだあと、校外学習でお世話になった方へ手紙を書きました。感謝の気持ちを伝えたいという思いが、いつも以上に丁寧な文字や工夫した内容となり、興味を持って取り組んでいました。

長い夏休み、受け取った人の顔を思い浮かべながら、親戚の方や友達などに、葉書や手紙を書いてみてはいかがでしょうか。



きみっこ応援団

第18回吉美小 元気
～笑顔・元気・夢いっぱい～
そして チャレンジ～

まつり
水画画 読みきかせ 木工細工
7/26(土) 9時～11時半
児童作品展示 吉美消防団
バレーボール おもしろ科学教室
ゴルフボール投げ 園芸 安全坊や看板づくり
ボムラン・遠投 チャレンジ

主催：きみっこ応援団 協力：吉美小PTA・吉美小学校

わくわくきみっこ スタンプラリー



地域の行事に参加して、感じたことを作文に書いて、缶バッジを集めよう！